

平成29年度 関戸公民館利用者懇談会要点録(報告)

【開催日時】 平成30年1月19日(金) 午後7時から午後9時

【会 場】 大会議室

【出 席 者】 学びあい育ちあい推進審議会委員(炭谷会長、浅井委員)

関戸公民館長、永山公民館長、女性センター(係長)、公民館職員5名

【参加者数】 8人(8団体)

— 懇談会次第 —

- ・開会挨拶
- ・学びあい育ちあい推進審議会委員紹介・公民館職員等紹介
- ・主な議題 1 公民館からのお知らせ
2 意見交換会・交流会

1 関戸公民館からのお知らせ

(1)28年度の意見・要望に対する回答

- 第3学習室にだけ「ゴミ箱」が置かれているのはなぜか。
—(回答)—
テロ事件以降、館内のゴミ箱は全て廃止したが、モップ入れの段ボール箱が残っていたので撤去した。
- ボランティアセンターまで点字ブロックを設置してほしい。
—(回答)—
要望どおりに、平成29年6月19日に点字ブロック延長工事を完了した。
- カフェれすと「なな」の営業時間を17時から19時に延長してほしい。
—(回答)—
要望は伝えたが、営業利益が少なく賃金が払えないので不可とのこと。
- 1、2階の案内看板について、ギャラリー団体も置かせてほしい。
—(回答)—
要望は伝えたが、管理組合より無料で2台(公民館事業、一般団体)まで許可するが増設は不可とのこと。したがって、1台の案内看板にホール(上)、大会議室(中)、ギャラリー(下)の3枚を工夫して貼れるようにしたい。
- 第1学習室前の控室を使用させてほしい。
—(回答)—
第1学習室との併用を限定にして控室の使用を認める。
- チラシが見やすいうように置き場を工夫してほしい。
—(回答)—
パンフレット台を増設し、チラシ置き場の配置を変更した。

(2)部屋の食事制限について

食事を目的にした部屋の利用は不可であるが、午前と午後、午後と夜間のように連続予約した場合に限り、部屋での昼食や夕食を認める。但し、茶室、スタジオ、ミーティングルームは除く。また、基本は弁当であり、汁物(カップラーメンなど)は床を汚す危険があるため認めない。

—【質疑応答】—

- ホワイエの椅子での飲食は認められるか。また、缶コーヒー程度なら認められるか。

—(回答)—

飲食について、ホール関係(ホワイエを含む)は認めていない。飲食を認めているは楽屋と控室である。水などの水分補給なら構わない。

- ワークショッフルームで調理した料理を他の部屋に持ち込むことはできるか。

—(回答)—

公民館では食事目的の利用は認めていない。ワークショッフルームで調理した料理は室内で食べもらうことになる。

(3)プロジェクターの貸出について

プロジェクターは、ホール用1台と大会議室用1台が配置されている。諸室は窓口に貸出用3台ある。窓口の貸出用は第一学習室、第二学習室、第三学習室の3つの部屋が対象であったが、利用者からの強い要望があったので創作室も貸出の対象とする。

—【質疑応答】—

- ギャラリーでプロジェクターを使用したい場合はどうしたら良いか。

—(回答)—

現在は貸出せる台数に制限があるため持込みでお願いしたい。今後はギャラリーや和室でも使用できるように購入を検討する。

(4)施設改修工事について

平成31年度に開設20年目の改修工事を予定している。20年目の改修工事のため永山公民館と同じく施設設備全体の環境改善ではなく、施設機能を維持する目的の工事となる。平成30年度に実施設計をおこない、10月頃には工事の内容と日程が決定する予定である。ホールの工事内容は、舞台音響設備関係、舞台照明設備関係、舞台装置設備関係、映像設備関係を中心にメインスピーカーの交換、音響機器(デジタル)の交換、プロジェクター(デジタル)の交換、ミキサー(デジタル)の交換、調光操作卓の交換などの更新を計画している。

2 永山公民館からのお知らせ

(1)施設改修工事について

現在、永山公民館では音響設備や照明設備などの施設設備改修工事をおこなっているためベルブホールが1月と2月は使用できない状況である。また、集会室、視聴覚室、講座室も同じように音響設備改修を順次おこなうため使用できない状況がある。

一【質疑応答】一

- 改修工事によって音響設備はどう変わるのか。レベルアップするのか。

ー(回答)ー

現状回復のための工事で特に変わらない。

3 女性センターからのお知らせ

ワークショップルームの利用が少ないので利用してほしい。また、利用者向けのアンケートを作成して部屋に置いたのでアンケートに協力願いたい。

一【質疑応答】一

- 女性センターが奥にあってわかりにくい。総合案内の職員を入口前に配置したらどうか。

ー(回答)ー

人員を配置することは難しいので、入口前の案内表示を分かり易くする。

- ワークショップルームについて、弁当を食べながら会合することだってある。飲食が何故いけないのか。

ー(回答)ー

活動目的に沿った利用のため調理した料理以外の食事は認めていない。

- ワークショップルームについて、昨年度の利用者懇談会でも意見が出されたように、利用が少ないのであれば料金を安くしたらどうか。

ー(回答)ー

意見・要望として受ける。

4 意見交換・交流

1グループ(ホール・ギャラリー・諸室)に統合して、各団体の活動紹介や意見交換を行い団体間の交流を図った。

ー(主な意見)ー

- 館内の照明について、現在は通路など間引き状態になって、しかも照明器具が壊れていて取り付けることができないと聞いている。今回の改修工事に予定があるのか。

ー(回答)ー

館内の照明について、東日本大震災が起きた以降に国の節電対策によって、この建物内で8%の節電指示があった。公民館としては利用者に不便をかけないように室内は必要最小限にとどめ、通路の照明を間引きする方法で8%の節電対策を行った。

節電対策を理由に、20年目の改修工事で館内全体のLED化を要望したが、市の方針では照明関係の工事は30年目の改修工事と決められているため認められなかった。したがって、壊れている照明器具については今後も修繕で対応してゆきたい。

- 搬入口エレベーター出入りスペースが暗く、電灯スイッチが何処にあるかわかりにくい。

ー(回答)ー

暗くても分かるように、蛍光テープを貼る。

○ 30年目の施設改修工事に向けて、利用者の意見が言える場を考えてほしい。

－(回答)－

意見・要望として受ける。

○ 公民館側の方から利用者懇談会だけでなく、もっと公民館の利用団体同士が交流できる学習会の場を設置してもらえないか。例えば、市民企画講座のような事業で「公民館のあり方」など利用者同士が交流できる学習会の場が企画できると良い。

－(回答)－

意見・要望として受ける。

○ 施設改修工事に関連して、舞台照明設備だけが劣っているので改善してほしい。

－(回答)－

意見・要望として受ける。

○ 市民ロビーの温度について、夏は30度を超える時があるので温度下げてほしい。

－(回答)－

館内の冷房・暖房の温度について、公民館の窓口へ連絡していただければ調整する。

また、以前から言われていた茶室や和室の空調設備の不具合は、31年度施設改修工事で要望している。

○ トイレについて、ウォシュレット方式に改修してほしい。

－(回答)－

31年度の施設改修工事では予定されていない。10年後の工事で検討してゆきたい。

○ 平成25年11月に策定された『公共施設の見直し方針と行動プログラム』について、その後の状況が知りたい。昨年度も「公民館の統合には反対である」と意見を述べ、統合する場合は利用者の意見を聞く機会を設けてほしいと要望したが、一年間説明がなく、計画年度も消されている。この利用者懇談会の場でその後の状況報告がされないので、多摩市の公式ホームページをみると学びあい育ちあい審議会でも話題が出ているし、指定管理の問題も話題になっていて心配である。多摩市の公民館のあり方について、話し合ったり、学習したりできるような「利用者の意見を聞く機会や学べる機会の場」を考えてほしい。

－(回答)－

公民館長の立場としては、「社会教育」をどう残していくかは非常に大切なことだと感じている。しかし、この問題は市の行政決定の問題になるので、公民館長と利用者が話し合って前に進む問題ではないと思う。市全体の公共施設の見直しの中で公民館をどう位置づけるかが決まっておらず、今は白紙状態になっている。決まっていることは、この施設は市民利用の貸館機能として残すことだけである。また、今、学びあい育ちあい審議会で議論しているのは、今後の公民館の事業のあり方について、どんな形のものが時代に求められているのかと言う

議論である。したがって、この問題は利用者懇談会の意見・要望として受けて行政管理課へ伝える。

○ 公民館の事業について、どんな内容の事業を実施しているか教えてほしい。

開催事業について、市民を対象に説明できる機会があると良い。

—(回答)—

28年度決算資料に掲載されていて、行政資料室にて閲覧で公表している。

5 総括

学びあい育ちあい推進審議会委員より感想

- 1 『公共施設の見直し方針と行動プログラム』について、大枠の方針は策定されたとおりである。この策定に関して、学びあい育ちあい推進審議会から回答している。地域的に考えれば、公民館は聖蹟桜ヶ丘地区とニュータウン地区とで2館あるのが望ましい。ただ、公共施設について改修資金に何十億の赤字が予測されれば、公共施設のあり方について見直しの判断が必要である。基本的な考え方は2館あればいいし、もし1館に統合するにしても、この関戸公民館の施設をなくすという議論をしている訳ではない。今後、どういう形で残していくのか、学びあい育ちあい推進審議会で検討したのは、『社会教育、生涯学習活動の後退は許しません』と言うこと。それ以上の話は、市の方からきているわけではないので、私たち審議会は答えていない。また、状況が変われば、その時期に合わせて審議会でもいろんな検討をせざるを得ないし、皆さんの意見も集約してゆきたいと考えている。
- 2 いろんな参加者がいると、思う視点も違って良いと思った。私も公民館を大切な場として考えているので、なくしてはいけないという視点で提言(案)を作ってもらっている。同じ利用者として公民館のあり方について共感できる部分を持っているので、皆さんと一緒に考えてゆきたいと思っている。